

土岐・運・来

会報「土岐・運・来」第28号

発行 自然・馬・人の会

発行日 2005年 4月10日 (日)

只今の会員数 正会員 0 家族

協力会員 0 家族

賛助会員 0 家族

将来の夢は『調教助手』

「自然・馬・人の会」発足直後からの会員で、小学生の頃からボランティアとしても活躍してくれた小松愛子さんが
6月にアメリカのボストンに移られる事になりました。そこで、思い出と将来の夢について書いていただきました。

”馬の会”にはいったきっかけ

「自然・馬・人の会」に入る前から、馬が大好きでした。幼稚園の頃にはもう、将来の夢が馬関係の仕事だったんです。それを昔から知っていた母が、私が小学校1年の終わり頃に小田原城で行っている馬の会の事を広告で知り、申し込んでくれたのがきっかけでした。初めて馬の会に行った時の事、よく覚えてますよ。馬は、”オーレ”に乗ったんです。ひき手が「らんらん」で、左サイドが「りんりん」。右はいませんでした。(笑)。その日から毎月必ず行くようになりました。



”牧場”での仕事

私がサドルバックに通い始めたのは、小学校4年生の夏休みでした。初の馬房掃除、初の馬装。何もかもが初めてで、初日は、どきどきでした。その初日の日に、ハイジの裸馬になりました。何度も何度も落ちました・・・・。泣きながら乗ってました。(笑)



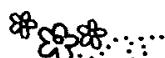
でも、馬場一周速歩（はやあし）で乗り切ることが出来、その時の喜びの気持ちが今でも忘れられません。馬達から多くのことを学びました。色々な出張にも行きました。乗馬会・展示場・流鏑馬など・・・。私はそこで、多くのことを学びました。



”将来”・・・

一番の夢は「調教助手」になることです。最初は「騎手」になりたかったんですけど、「騎手」より「調教助手」のほうが馬に多くたずさわっていることを知りました。騎手になってレースに出て、有名になってみたい気持ちもありますけど、やっぱり馬と一緒に一緒に居ることのできる仕事がやりたいです。引退は早めにして、流鏑馬をやりたいです。(笑)

あと、両親に恩返しを沢山したいです。馬関係でお世話になった人達にも、恩返しをしたいです。私は、沢山の方達に色々な事を教えていただきました。今まで学び、経験したことを今後に生かし、これから多くのことを学びたいと思っています。今まで本当にありがとうございました。また、みなさんにお会いする日を楽しみにしています。



小田原市・小松愛子さん

✉ご意見箱から・・・

3月の乗馬会で設置した、ご意見箱にいただいた、皆さんからのご意見です。

3月6日の乗馬は、楽しかったです。

前回は、ご指導どおりにやれなくて、緊張しました。注意されればされるほど、固まっちゃって、恥しかったです。

それが今回は、それなりに出来たみたいで、うれしく思いました。

それに、始めのころは、^{はやめし}速歩をやると、馬から振り落とされそうで恐かったけれど、今回は、2周も^{はやめし}速歩をして、爽快で気分も良く、とても楽しかったです。

もう、^{はやめし}速歩のない乗馬なんで・・・と思えるくらい。こうなると、早く遠出にチャレンジしたいな～！

横浜市・セリさん

今年度は雨が多く中止も有って個人の休み
も有り、参加が少なかった。乗馬時の注意点
を忘れてしまってた様な感じです。

小田原市・栗原晃（あーちゃん）の母さん

こんにちは。
今年一月に初めて馬の会の乗馬会に参加させていただき、そのまま入会しました。

乗馬会に出席するたび奥の深さを感じます。皆様が、技術や経験（特にひき馬や騎乗者とのコミュニケーション）をもつていろんな場面で様々に力を発揮しているのを見て、新鮮な驚きを感じます。私もいつかは必ずそなりたいと思っています。

何回かの乗馬会や研修会、弓くらべに参加させていただいたので、何人かの人たちには顔を覚えていただいたと思うのですが、「まだ分からぬよ」という方たちも大勢いると思うので、乗馬会等で今後お会いしたときは宜しくお願ひいたします。

子供たちをはじめとして馬に乗りにくる人たちにも顔を覚えられて、次に来てもらったときに一緒に遊んでもらえるようになるよう頑張りたいと思いますので、いろいろと教えていただけると嬉しいです。

乗馬経験はないのですが、馬がそれぞれに個性的なのにはびっくりしました。馬や馬術などはカケラも分からぬのですが、馬の息づかいを感じるととても嬉しく、気持ちのいい不思議な感覚を覚えます。

馬のことはもちろんそれ以外の事などもお話しして皆さんと仲良くなりながら楽しんでいき、意見なども出せるようになりたいと思いますので、宜しくお願ひいたします。

小田原市・立川 智之さん



育ろう陣営について、いろいろ研究していただいてありがとうございます。コミュニケーションがうまくとれない子供にとっては、参加型のイベントが何よりと思います。これからも宜しくお願ひします。

横浜市・貝崎ママさん



初参加でしたが、馬とのつきあい方も色々やり方があるなと思いました。

南足柄市・林茂耕さん

■ メーリングリストで、お喋りの続きをしませんか？

件名：2月乗馬会での出来事!!

差出人：Yuka-PaPa

由華パパです。



本日は御世話になりました。今日は嬉しい報告が有ります。

ついに、由華が自ら馬にニンジンを食べさせることができました。

今まで自分から食べさせることはなく、私の手を使って食べさせるのが精一杯でした。

ところが、今日は同じグループの子供達と競い合うように食べさせていました。不思議なことです!!

でも、良く考えると周囲の子供達の影響を受けて自分もやらなければと思い、実行したのだと思います。ここには、今までやれなかったことでも諦めずチャレンジすることと、子供は子供からの影響を強く受けてハーダルを越えることができる例でもあります。

また、ボランティアさんと馬と子供とのコミュニケーションが調和した結果でもあります。本当に嬉しいです!! 次回も楽しみにしています。



この投稿への返信

こんばんは。りんりんです。 先月に続き、由華ちゃん絶好調でしたね！

馬に乗っている時も笑顔いっぱいに乗っていて、私達も自然と笑顔になっちゃいました。

そして、今日は由華ちゃんの初！のニンジンあげに立ち合えてうれしかったです。

また来月も楽しく乗りましょうね～。



こんにちは。 ほんとに今月も由華ちゃんたのしそうでしたね～！

馬からおりるときも自分から指でハイジをさわってました。真也くんやみさとちゃんもいつしようけんめいにんじんをくれたので、ハイジもお口がいっぱいてしまわせそうでした♪

またらいげつもたのしみにしています。 みよこ



こんばんは。中村です。

由華ちゃん、にんじんがあげられたんですね。すごいな。見られずに、残念です。

馬上での笑顔と、馬に乗った後、颯爽と歩いている由華ちゃんを見て、うれしく思っていましたが。

ML を読んでくださっている皆さん、お子さんがよろこんでいる様子(ご本人が書いてくださればもっといいですね)、アイディア、困ったことなど、どんどんお寄せください。待っています。



『自然・馬・人の会』では、インターネットを利用して会員専用のメーリングリストでの交流を、昨年度から開始しました。月に1回だけの乗馬会では伝えきれなかった伝言や、乗馬会の感想、意見交換など、メールを通して行っています。会員の方で、まだメーリングリストに登録されてない方は、是非、登録して話の輪に加わりましょう！！ 嬉しかった事、楽しかった事、困った事、悩みでも、1ヶ月に一度の集まった時だけでなく、いつでも何処からでも、馬の仲間と一緒に、喜んだり悩んだりできます。メーリングリストにまだ登録されていない会員の方は、 na-nhp@wb3.so-net.ne.jp にメールしてくだされば、ML 入会方法を連絡いたします。

みんな「馬」の仲間のつながりなんです。

今、思えば柚葉が入会したのは小学校に入る前でした・・・

現在は小学校の卒業式をひかえ4月から中学生になります。その間に我が家は、柚葉に弟ができ、彼は4歳になりました。乗馬会は、柚葉のものという感じでしたがいつの間にか朝日が、ずっと前から柚葉と同じ位過ごしてきたかのように溶け込んでいます。

・・・・中略・・・・

いつものように「おはよう」からはじまりきょうだい分かれて騎乗し、私は朝日のほうにつき柚葉は主人がつきそう形になりました。遠くから柚葉の様子をみると朝日と変らずみんなのなかの一員として参加していました。

もちろん朝日は、まだまだ幼いのですが、でも他の方々と変わらずやっぱりみんなの中の一員として参加していることに・・・この状況はなかなか普段ではないことかもしれない!と感じました。

普通は、障害児・者がいると、その方たちがメインになってボランティアさんもハンディのある人のために・・・って感じですが、ここは馬との触れ合いをみんなが楽しんで、そのなかに柚葉や朝日がいるのですね。

うまく表現できませんがボランティアで来ているお兄さんお姉さん、年配の方、馬の好きな小さな子供たち、障害をもつ子供、その親、きょうだいなどなどですが、みんな「馬」の仲間のつながりなんですよね・・・いまさらながらですが・・・

その異なる年齢の人の輪の中で、普段の生活ではふれあえない方とのなかで何かを感じて成長していくからなら~と感じました。

この会をここまで続けて下さった方々の目に見えないご苦労に感謝いたします。

秦野市・石川奈々さん



小田原城馬上弓くらべ大会 決勝戦出場!

馬上弓くらべ決勝大会風景

午前9時、足軽装束の若者と、凍ったグランドを泥水でとかし会場整備。12時30分、十代から六十代(?)の颯爽たる戦士の弓くらべ決勝大会。それぞれの衣装が素晴らしい、そのまま戦国時代にタイムスリップしたような迫力。その中に、「自然・馬・人の会」の中村さん、郡ちゃん、山田さんの勇姿あり。馬上で弓を射る姿は、衝撃的であり、神業のようで、見ている人たちのため息や、拍手、歓声の数々。この会の大きな推進力であったことに間違いなし。2005年2月27日、戦士として参加した人たちと同じように、ボランティアで参加した私にとっても、選ばれた一日でした。

厚木市・木村由利子 記

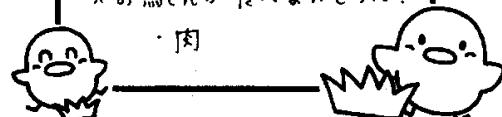


第27号のごたえ

*馬の会にきてるお馬は!?
・つくし・チャマ・だんぱい
・ハジ・くるみ

*ホニーの体高は□cm以下?
・147cm

*お馬さんが食べないものは?
・肉



定期乗馬会の予定

5/8(日) 6/5(日)



「自然・馬・人の会」 会長 桜井 広利

〒250-0045 小田原市城山1-3-22

TEL 0465-32-1308 FAX 0465-32-1332

E-mail na-nhp@wb3.so-net.ne.jp(中村)

ホームページ http://dhi.cool.ne.jp/uma/

後援: 小田原市

助成: ともしひ基金実業事業